

# 敬仁 新春号



2017

1

VOL. 48



## 法人理念

1. テンダー ラビング ケア (tender loving care)  
「愛」とは、誰かの心に希望の灯をともしことです  
自分に何ができるかをまず考えることです  
(日野原重明著 テンダーラブ より)
2. スローライフ  
丁寧に考えること 誠実に対応すること

## 目次

- ・ 2017 酉年に P 2
- ・ ふれあいとはとまつり in 東京 P 3
- ・ 安心して過ごせるように／  
「バルロ」が活躍中！ P 4
- ・ 韓国訪問記／相手の思いに立つて P 5
- ・ 冬の感染症にご用心 P 6
- ・ 職員研修／レシピ P 7
- ・ 平成 28 年重大ニュース P 8



社会福祉法人  
敬 仁 会



# 2017年 酉年に

藤井 啓子



思いがけぬ地震に襲われて、私たちは大変に怖い思いを経験しました。何事でもわが身に起こってみて初めて実感するというわけです。予知能力のない普通の人間である我々は、経験から得た知識とか知恵、起こりうる事態への想像力を駆使して前に進んで行くしかありません。

さて、酉年です。鳥ほど世界中に広く生息していてその種類も幅広が多い動物は他にはいないように思う。鳥の中には、他に抜きん出て派手な色柄や型を持つモノがおり、その求愛行動の熱心さ滑稽さにも驚かされる。種族保存へのけなげで尊い熱意であるならば学ばねばならな

い。けっして強い生き物ではなさそうなのに、地球上に広く永く生き続けていられる意味合いやコツを何か知っているのでしょうか。

この、混とんや混迷の連続する世の中を生き抜いていける力の源泉とは果たして何なのか。鳥たちの、淡々として細やかに丁寧に努め続ける姿とか能力を見ていると、私にはないだけに、それこそが大事な要素ではないかと思えてくる。「翼をください」とか「この空をとべたら」とか鳥に憧れる唄には良いものがありますね。





地域へおもてなし

～伝える・伝わる“あいがとう”～

# ふれあい はあと まつり in 東京

平成 28 年 10 月 15 日(土) 会場:ル・ソラリオン西新井(足立区西新井)



## 東京地区初の試み

秋晴れの澄み切った青空のもと、「ふれあい はあと まつり 東京」が開催されました。法人本部のある鳥取では毎年恒例イベントとして盛大に行われています。

今回は、東京地区において「『地域』に支えられていることに感謝し、地域の皆さまに寄り添い、より一層地域とのつながりを大切にしたい」との思いから、ル・ソラリオン葛飾、ル・ソラリオン西新井、ル・ソラリオン綾瀬、あやせバール園の4施設合同企画により初の試みとして開催しました。

## ステージショー 屋台は大賑わい

屋内のメインステージではオーブニングを飾るにふさわしい力強い和太鼓の演奏を皮切りに、歌のコンサートやダンスショーが行われ、来場者の皆さまと一緒に盛り上がりしました。

屋外では焼きそば、チヂミの屋台、ふわふわドーム、落書きコーナーなどのキッズコーナー、さらには敬仁

会や鳥取県の紹介コーナーなどを設け、地域の皆さまに楽しんでいただける企画を多数用意しました。

近隣から沢山の皆さまにお越しいただき、会場いっぱい笑顔が溢れていました。

## 地域の皆さまに 感謝して

「ふれあい はあと まつり 東京」を実施するにあたり、企画段階から4施設の職員が一致団結して取り組み職員間の結束が強まりました。

また、何よりも西新井第三団地自治会やボランティアをはじめとした地域の皆さまに多大なるご協力を頂いたことに感謝しています。

本当にありがとうございました。今後とも、地域に愛される施設を目指していききたいと思います。





# より使いやすく、より安心して過ごせるように 〜ル・サンテリオン東郷 通所リハビリ リニューアル〜

通所リハビリテーション ル・サンテリ

オン東郷は、平成13年の開所時より1階部分にて運営してきました。しかし、ご利用者の増加により、スペースが狭くなったこと、また入浴時は2階浴室へ移動する必要があり、近くで入浴したいというご利用者の皆さまの声がありました。

このようなご利用者のニーズに対応するため、このたび改修工事を実施しました。

## ★事業所リニューアルの概要★

### ① 明るく広くなったスペース

和室スペースをフローリングに改修し、東郷湖が臨める食堂兼多目的ホールを広く整備しました。リハビリ器具を設置することができるようになり、今後は自主訓練や学習療法を行っていただくことができます。

広々とした明るいスペースで  
季節行事やグループワークを  
お楽しみいただけます。



### ② 東郷温泉利用の浴室を1階に新設

浴室を食堂隣に新たに設置しました。食堂から浴室までの距離が短くなり、移動が楽になったと好評を得ています。



東郷池から湧き出す温泉を引き込んだ源泉掛流しの温泉を楽しんでいただけます。

### ③ 落ち着いて休める静養コーナー

食後や体調の優れない時に、お休みになっていただけのスペースを設け、これまで以上にゆったりとお休みいただくことができるようになりました。



間接照明を設置し、ゆったりお休みいただけます。

また、このたび定員を40名から45名に増員したことで、より多くのご利用者に通所リハビリテーションを利用していただけるようになりました。

今回の改修工事により、さらに質の良いサービスを提供できるよう、また地域の皆さまから利用したいと言われるような施設を目指してまいります。

# “パルロ”が活躍中！ 〜ル・ソラリオン西新井 コミュニケーションロボット導入〜



ル・ソラリオン西新井では、利用者サービス向上の一環として、また介護予防の充実を目的に、コミュニケーションロボット『パルロ』を導入しました。

コミュニケーションロボットとは、ロボット自ら積極的に話しかけながら人とのコミュニケーションを図る小型ロボットで、人の顔を認識して会話をするなど様々な特技を持っています。



## 【パルロの機能】

- 身振りなどの仕草や動きも含めたコミュニケーション
- 相手の顔や声の特徴を認識し、記憶することで、その方に合った言葉で、喜んでもらえる情報を提供
- 日替わりメニューのレクリエーションや介護予防体操の司会進行
- 健康や食べ物にまつわる話など沢山の話題や、豆知識を披露

ご利用者には大変好評で、日常会話をはじめ、健康体操をしたり、クイズや合唱をしたりと一緒に楽しく過ごしています。『パルロ』の可愛らしい仕草や声は、その場を明るく和やかな雰囲気にしてくれます。ご利用者がまるでお孫さんと触れ合うような微笑ましい光景には、職員も癒され、皆が優しい気持ちになります。

『パルロ』の活躍により、ご利用者の身体機能改善などリハビリ効果が期待されます。ご利用者の笑顔が益々増え、賑やかな笑い声がフロアいっぱいに広がるよう支援していきます。



# 互いに支え合い、共に生きる社会を目指して

## ～あいサポートメッセンジャー 韓国訪問記～



天使たちの家  
(入所施設の一つ)



10月4日～7日、「障がい福祉関連鳥取県・江原道交流事業」として、鳥取県より「あいサポートメッセンジャー」8名と県職員3名が韓国を訪問しました。このメッセンジャーの一員として、障がい者支援施設敬仁会館より、課長の石田留美さんと係長の福田美紀さんが参加しました。

この交流は、鳥取県と友好提携している韓国江原道を訪問し、鳥取県と江原道の障がい福祉関係者の交流を促進し、相互理解と友好を深め、鳥取県と江原道の障がい福祉施策のより一層の発展を図ることを目的として実施されたものです。現地では、障がい者福祉施設職員等を対象とした「あいサポート研修」を実施し、現地の方々と訪問団が手話を通じて交流したりと和やかに研修が行われました。



江原道庁 訪問



福田さん

石田さん

意見交換の場では、韓国聴覚障がい者協会会長から、鳥取県発信の「あいサポート運動」「手話言語条例」について高い評価を頂き「江原道でもそんなことが出来るといいのだ」と思いを巡らされている表情が印象的でした。研修以外にも、江原道庁への訪問や、2018 平昌冬季オリンピック会場を訪問をさせていただきました。とても貴重な体験となりました。

この度の訪問で障がい福祉について改めて自分たちの役割を振り返り、鳥取県のすすめてきた「あいサポート運動」を推進していくことの重要性を強く感じて帰路に着きました。

「共に生きる」：今後もより一層、障がい者福祉の発展に尽くしていこうと思います。

カムサハムニダ（ありがとうごさいました。）

あいサポートメッセンジャーとは・・・あいサポート運動（多様な障がいの特性の理解し、障がいのある方が困っているときに「ちょっとした手助け」を行うことで誰もが暮らしやすい社会を目指す運動）の推進役

## 相手の思いに立って、相手目線で

11月24日(木)に法人苦情解決委員会が開催されました。第三者委員の方々よりいただいた貴重なご意見を紹介いたします。

### 第三者委員より

- ◆利用者・家族の思い、職員の思いがずれているとトラブルになる。相手の立場に立って考えることが大事。
  - ◆自分に同じサービスを提供されたらどう感じるか。接遇は思いを込めてほしい。
  - ◆施設ごとに固有のリスクがあるので、リスクがどこにあるのか点検する必要がある。
  - ◆苦情を伝える側も、苦情を発するのには労力があるので大切に受け止めてほしい。
  - ◆接遇の基本である、あいさつや笑顔で多くのお褒めの言葉をいただいていることは評価できる。
- 苦情とは、現在のサービスの在り方を見直すための貴重なご意見です。いただいたご意見をもとに、改善につなげていくよう、今後も常に意識して取り組んでまいります。



平成 28 年度 上半期苦情受付結果

|      |             |      |
|------|-------------|------|
| 苦情内容 | 職員の接遇サービス   | 26 件 |
|      | サービスの質や量    | 11 件 |
|      | 利用料請求等の事務処理 | 1 件  |
|      | 説明・情報提供     | 6 件  |
|      | 権利侵害等       | 4 件  |
|      | 損害・被害等      | 1 件  |
|      | 施設・設備等      | 4 件  |
|      | その他         | 8 件  |
|      | 合 計         | 61 件 |



# 冬の感染症にご用心 インフルエンザ

感染症とは、細菌やウイルスなどが体内に侵入し、引き起こす病気のことです。冬に流行する代表的な感染症として、インフルエンザがあります。

特に、高齢者・幼児・妊婦・持病のある方などは、感染すると重症化する恐れがありますので、しっかり予防をして感染を防ぎましょう。

## どうして冬に流行？

### ①冬の乾燥した空気

感染症を引き起こすウイルスには、もともと高温多湿を嫌う性質があります。そのため気温が低く、空気が乾燥する冬にその活動が活発になります。

### ②冬は人の免疫力が低下する

体温が低下すると代謝活動が低下し、免疫力を担うリンパ球のエネルギーの生産も低下する結果、抵抗力が下がり感染症にかかりやすくなります。

## 感染ルートは？

### ①飛沫感染

感染者のくしゃみや咳により、唾液などと一緒にウイルスが放出され、そのウイルスを口や鼻から吸い込むことにより感染します。

### ②接触感染

ドアノブ、スイッチ、水道蛇口、便座などに感染者のウイルスが付着し、それらに接触することにより感染します。

## 感染を防ぐには？

こまめな手洗い・適度な湿度・人込みへの外出を控える・うがい・予防接種・咳エチケットを守るなどに心がけましょう。下の感染予防法を参考にしてみてください。

また、他人への感染を防ぐために、症状があれば早めに病院受診しましょう。



## 手洗い



- ◎ 流水と石けんを使い、指先、手の甲、親指、指の間と、洗い残しやすい部分も忘れずに、しっかりと時間をかけて手洗します。
- ◎ 洗い終わったら、流水でしっかりすすぎ、清潔なタオルで充分にふき取ります。

- ◎ まず、口に水を含み、ブクブクと口の隅々まで水を動かし吐き出します。
- ◎ 次に新しい水を含み、のどを洗うようにガラガラして吐き出します。
- ◎ 最後にもう一度のどを洗うよううがいをします。



## うがい

## マスク



- ◎ くしゃみや咳が出るときはマスクを着用しましょう。
- ◎ 使用後のマスクは放置せずゴミ箱に捨てましょう。

## 「ストレスチェック結果の 活かし方」

平成 28 年 12 月 9 日開催

心理相談員としてご活躍されている芦村氏をお招きし、ストレスチェック研修会を開催しました。この研修会は社会医療法人仁厚会と合同で開催し、両法人約 60 名の役職者が参加しました。

内容は今年 9 月に実施した職員ストレスチェック（メンタル不調の未然防止調査）の結果をもとに、負担傾向の読み取り方、職場環境改善のポイントを学ぶものであり、職員の働きやすい職場づくりにおいて、大変参考となる研修会となりました。

### 講師 芦村 浩 氏

平成 13 年、産業心理室を開設。鳥取県内を中心に職場のメンタルヘルスに関わる支援活動、講演等に取り組まれている。



## 「育成・やりがい・職場づくり」

平成 28 年 10 月 3 日開催

認知症ケアの分野で全国的にご活躍されている大久保氏を講師に招き、法人内役職者を対象とした研修が行われました。

「職員の育成・やりがい支援の考え方、方法」をテーマに、人材育成、やりがいの持てる職場作りと管理者の役割、サービスの質向上と働きやすい職場づくりについて、これまでの長い法人運営における経験と専門的な考え方を示していただきました。今後の職場環境が向上する大きなきっかけとなる有意義な研修会となりました。

### 講師 大久保幸積 氏

北海道・社会福祉法人幸清会理事長  
日本認知症ケア学会  
評議員等を歴任、全国にて講演される。著書多数。



季節のレシピ

## 黒豆ごはん

今回の食材  
「黒豆」



黒豆の煮物はおせち料理の定番ですが、一晩水につけておいた黒豆をつけ汁ごと炊き込むと、お赤飯とはまた違った、びっくりするほど美しい色のごはんが出来上がります。黒豆本来の甘みとうまみも感じられる、お正月やおめでたい席にピッタリのごはんです。

### ● 材料

|        |            |
|--------|------------|
| 黒豆（乾燥） | 50g～お好きなだけ |
| 米      | 2合         |
| ★酒     | 大さじ2       |
| ★塩     | 小さじ1       |
| ★酢     | 小さじ1弱      |

### ● 作り方

- ① 黒豆をさっと洗い、黒豆がかぶるくらいの水を加え一晩つけておく
- ② ①を黒豆とつけ汁に分ける
- ③ 炊飯器にといだ米と②つけ汁と★の調味料を加え2合目の目盛りに合わせて（つけ汁が足りなければだし汁を加え調整する）
- ④ ③に②の黒豆を加えて普通に炊く

※写真はル・ソラリオン平成28年の「新年祝いご膳」です

### 黒豆の煮物を使えばもっと簡単に！

洗った米2合を炊飯器に入れ、目盛りより少な目に水加減し、黒豆の煮物（煮汁も一緒に）大さじ4～6と塩小さじ1を加えて普通に炊飯します。

おせちで黒豆の煮物が余ったらぜひお試しください。



# 平成28年重大ニュース(抜粋)

## ◆鳥取県中部地震

平成28年10月21日、鳥取県中部を震源とする最大震度6弱の地震が発生。  
当法人施設も地震による建物等の破損は多く見られたが、施設間でスムーズな連携を図り、迅速に対応。  
各施設において、福祉避難所・自治会避難所として多くの地域住民の方の受け入れ、また、各団体より支援物資をいただき、相互協力のもと地震被害を乗り越えた。

## ◆認知症高齢者グループホームよどえ(仮称)・グループホーム西倉吉(仮称)整備事業着手

平成29年春の開設を目指し工事に着工。今後も地域とともに、地域のニーズに対応すべくサービスを展開していく。

## ◆敬仁会・仁厚会 地域医療介護一体型運営への第一歩

敬仁会と関連法人である仁厚会による医療介護分野の合同カンファレンスを発足。  
両法人が抱える問題を共に考え、ワンストップの一体的医療・介護サービスを目指す。

## ◆よなご大平園 松本順子次長黄綬褒章受章

敬仁会に入社されてから32年もの間、社会福祉の発展に功労を積み重ねてこられた功績が認められ黄綬褒章を受章された。

## ◆倉吉打吹まつり「みつぼし踊り」優勝！！

一昨年に引き続き、昨年も倉吉打吹まつり「みつぼし踊り」に参加。  
敬仁会・仁厚会職員有志116名が華麗な踊りを披露し、見事1位を獲得。  
今後も地域活性化のために取り組んでいく。



## 【一般社団法人FACE to FUKUSHI 主催】2018新卒向け 福祉就職フェアへ出展します！

「旅」をテーマとして、旅をするように学生と福祉法人の出会いを創造する、そんな新しいタイプの就職フェアに、関連法人の社会医療法人仁厚会と共同出展することとなりました。全国の福祉法人が集まる大変珍しい就職フェアです。

1. 対象者 福祉業界(介護、障害、児童、その他)での就職を考えている大学生  
その他福祉に興味のある大学生(1、2年生も参加OKです！)

### 2. 会場・日程等

- ①大阪会場 日時 平成29年3月20日(月)12:00~18:00  
場所 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB10階  
②東京会場 日時 平成29年3月27日(月)12:00~18:00  
場所 東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル2・3階

3. 参加者特典 全国の福祉作業所の選りすぐりの授産商品プレゼント(大阪100名、東京150名限定)  
カフェドリンクチケットプレゼント(東京会場のみ)

◎詳細は主催者ホームページでご確認ください。主催：一般社団法人FACE to FUKUSHI ホームページ：<http://fair.f2f.or.jp>  
電話：06-4799-0108 E-mail: fair@f2f.or.jp



## 編集後記

2017年は酉年。酉は鶏(にわとり)ですが、もともとは酒つばを指し、収穫した作物から酒を作るという意味があり、収穫できる状態であることから「実り」を表しているとされています。一方「とり」は「とりこむ」に通じ、商売などでは縁起の良い干支とされています。古来から受け継がれている意味や思いを感じ取り、また酉年の縁起にあやかって飛躍の年にしたいと思います。

(編集委員)

## 社会福祉法人 敬仁会

鳥取県倉吉市山根55

TEL(0858)26-3864(代) FAX(0858)26-3876



|          |            |                     |                  |
|----------|------------|---------------------|------------------|
| 地域ケアセンター | マ グ ノ リ ア  | 鳥取県倉吉市上井町1丁目2-1     | TEL(0858)26-3922 |
| 介護老人福祉施設 | ル・ソラリオン    | 鳥取県倉吉市山根55-3        | TEL(0858)26-0115 |
| 介護老人福祉施設 | ル・ソラリオン名和  | 鳥取県西伯郡大山町西坪520-1    | TEL(0859)54-6500 |
| 介護老人福祉施設 | ル・ソラリオン葛飾  | 東京都葛飾区青戸4-16-7      | TEL(03)3601-3711 |
| 介護老人福祉施設 | ル・ソラリオン西新井 | 東京都足立区西新井3-14-3     | TEL(03)3899-3005 |
| 介護老人福祉施設 | ル・ソラリオン綾瀬  | 東京都足立区東綾瀬3-9-1      | TEL(03)5613-1176 |
| 介護老人保健施設 | ル・サンテリオン   | 鳥取県倉吉市山根55-233      | TEL(0858)26-3051 |
| 介護老人保健施設 | ル・サンテリオン東郷 | 鳥取県東伯郡湯梨浜町野花443-1   | TEL(0858)32-2570 |
| 障がい者支援施設 | 敬 仁 会 館    | 鳥取県倉吉市山根55-39       | TEL(0858)26-0480 |
| 教 護 施 設  | ゆりはま大平園    | 鳥取県東伯郡湯梨浜町長和田1835-1 | TEL(0858)32-0780 |
| 教 護 施 設  | よなご大平園     | 鳥取県米子市二本木1690       | TEL(0859)56-6226 |
| 保 育 所    | パ パ ー ル 園  | 鳥取県倉吉市山根425-3       | TEL(0858)26-0211 |
| 保 育 所    | あやせパパー園    | 東京都足立区東綾瀬3-9-1      | TEL(03)5613-8851 |
| 養護老人ホーム  | シルバー倉吉     | 鳥取県倉吉市福庭町2丁目145     | TEL(0858)26-0821 |